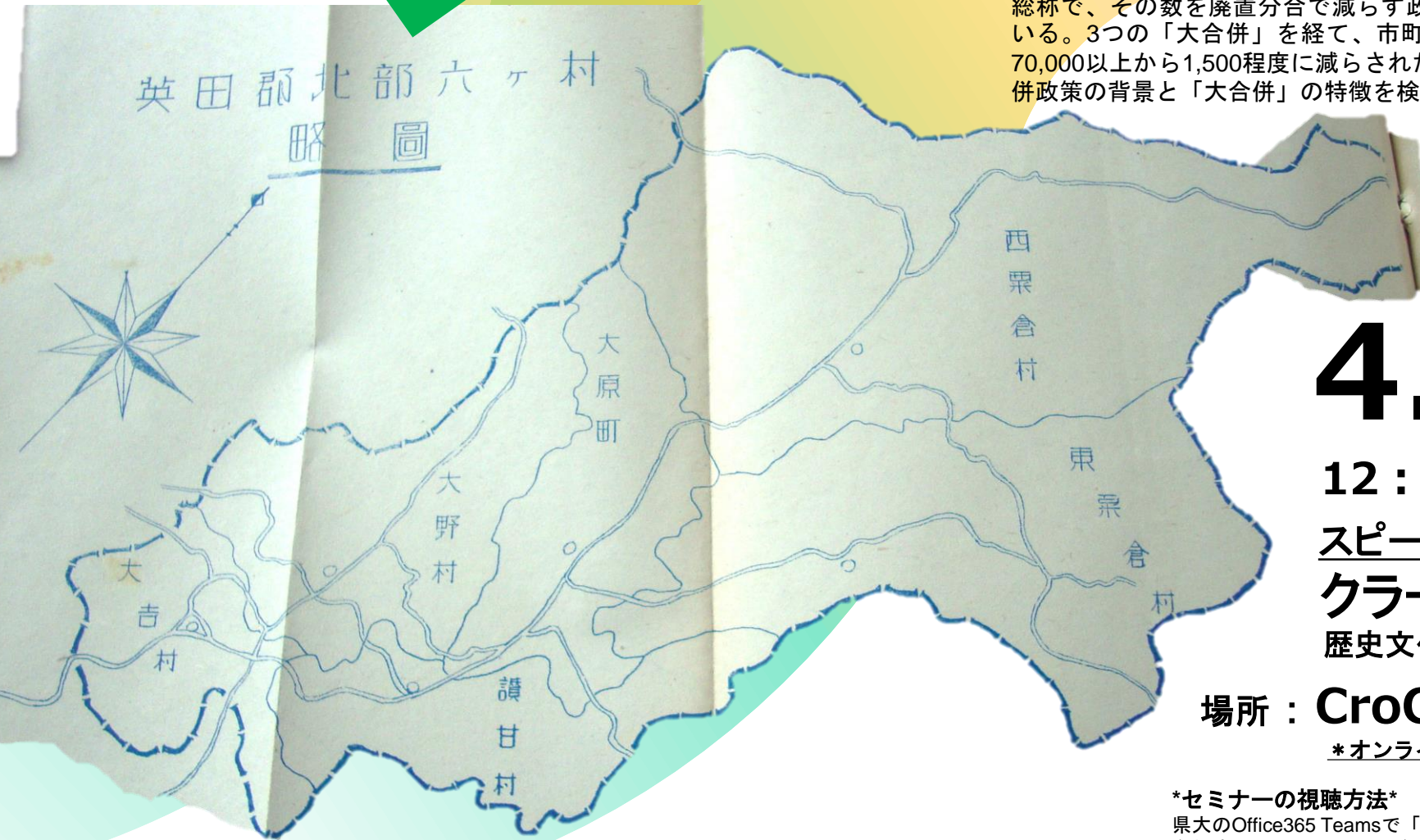


日本の

市町村合併について

日本は国際的に見ても市町村合併を積極的に実施している国である。「市町村」とは日本の基礎的な公共団体（行政区画および自治体）の総称で、その数を廃置分合で減らす政策は「市町村合併」と呼ばれている。3つの「大合併」を経て、市町村の数は明治時代から現在まで70,000以上から1,500程度に減らされた。本セミナーは日本の市町村合併政策の背景と「大合併」の特徴を検討する。



4.24 水

12:10-13:00

スピーカー

クラーマー スベン

歴史文化学科

場所：CroCuS（クロッカス）

*オンラインでも視聴いただけます！

セミナーの視聴方法

県大のOffice365 Teamsで「コードでチームに参加する」にチームコード「4jw5fa8」を入力し、

「Global/iCoToBa」のチームに参加してください。

前日までに、セミナーを視聴するためのZOOMのリンクをお知らせします。